

会議結果報告書

平成30年4月12日

会議の名称	平成29年度第5回生活支援体制整備連絡会
開催日時	平成30年3月20日（火）14時00分～15時30分
開催場所	市民会館204・205連合会議室
出席者	参加者名簿のとおり（計63人）
欠席者	
説明員職氏名	長寿応援課、吉田主席専門員、高山主査、（事業受託：志木市社会福祉協議会）川嶋第1層生活支援コーディネーター（以下、SC）第2層、高齢者あんしん相談センターブロン、佐藤SC 同館・幸町、高橋SC 同せせらぎ、直海SC 同あきがせ、味元SC 同柏の杜、島SC（代理、大石看護師）、（計8人）
議題	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 生活支援体制整備事業が目指すもの 3 今までの取り組みと今後についてについて 4 地域ケア未来会議及び在宅医療・介護の連携について 5 ワークショップ 「各地域の活動をもっと知ってもらう広げるためには」 グループ発表 6 閉会
結果	生活支援体制整備の周知について協議 地域ケア未来会議、在宅医療・介護連携について情報共有
事務局職員	生活支援CD6人、長寿応援課3人（計9人）
審議内容の記録（審議経過、結論等）	
<ol style="list-style-type: none"> 1 開会（14:00） 2 生活支援体制整備が目指すもの（14:00～14:10） 生活支援体制整備の主旨および概要について説明 3 今までの取り組みと次年度計画について（14:10～14:30） 資料No.1に基づき、市全体（第1層）および日常生活圏域（第2層）協議体・ 	

取り組みを生活支援コーディネーターから説明

(1) 第1層協議体

昨年度の協議より、「集える場所があれば、顔見知りになった人同士の支えあい活動が自然と広まっていく」といった観点から、「居場所づくり」「集いの場づくり」を全圏域で優先して協議している。

【平成29年度】

協議体、コアメンバー会、市民向けフォーラム、地域活動体験会を実施
⇒若い人や閉じこもりがちな高齢者など、今まで地域の活動に参加したことのない方を引き出せていないことが課題になっている。

【平成30年度】

第1第2層全体会、第1層コアメンバー会、市民向けフォーラムを予定している。

⇒若い世代を巻き込む仕組みの開拓、情報共有・発信、横のつながりづくりを重点的に取り組み、各圏域の活性化を図っていく。

(2) 第2層協議体

①本町圏域

【平成29年度】

協議体、空白地域の把握、既存活動の洗い出し、場所の開拓について協議
⇒プラウド志木カフェスペース、フリースペース Karin の活用を協議した。

【平成30年度】

協議体、地域団体への出張説明を予定している。

⇒既存活動一覧を作成し、閉じこもりがちな人を中心に参加を促していく。

②柏町圏域

【平成29年度】

協議体、空白地域の把握、既存活動の洗い出し、場所の開拓について協議
⇒飲食店（惣八）・宝幢寺長屋門で集いの場開始

市域をまたいだ集いの場（水谷東公民館）についての協議を開始

【平成30年度】

協議体、地域へのお出張説明を予定

⇒活動を開始した場や、協議を開始した場の支援を継続しつつ、地域住民への制度理解を広める。

③館・幸町圏域

【平成29年度】

協議体、既存活動一覧表作成、フォーラム・場所の開拓について協議

⇒館幸町フォーラム開催、メープル保育園での協議、交流会の実施

【平成30年度】

協議体、講演会（フォーラム）を予定している。

⇒既存活動への協力、市内団体との連携し制度理解を広め、参画者を募る

④宗岡北圏域

【平成29年度】

協議体、周知チラシの作成、場所の開拓について協議

⇒ボランティア団体と物忘れカフェを試行、空き店舗（旧八幡亭）・

志木ハイデンス集会所・まごころ薬局の活用を協議

【平成30年度】

協議体、通信発行、宗岡南圏域と合同の周知イベントを予定

⇒周知チラシを小地域単位で配布し、地域住民への制度理解を広める。

⑤宗岡南圏域

【平成29年度】

協議体から立ち上がったサロンの継続支援、既存団体との連携について協議

⇒ミニ講座開催、子ども関係団体と集いの場協議、（社福）高齢者施設と移動手段について協議

【平成30年度】

協議体、宗岡北圏域と合同の周知イベントを予定

⇒多様な団体に働きかけ、多世代交流等の試行を通し、参画者を募る

4 地域ケア未来会議及び在宅医療・介護の連携について（14:30～14:50）

資料No.2に基づき、地域包括ケアシステムについて、在宅医療・介護連携の推進に向けた取り組みを長寿応援課吉田主席専門員より説明

5 ワークショップ「各地域の活動をもっと知ってもらおう・広げるためには」（14:50～15:45）

10グループにわかれ、それぞれ、「生活支援体制整備事業」の愛称を考える。また、地域に広めたい活動とその方法について意見交換。自身にできることを考えていただく。（グループ発表別紙参照）

6 閉会（15:45）

以上

ワークショップ結果

【「生活支援体制整備事業」という言葉の愛称を考える】

※わかりやすく、親しみやすい名前をつけ、周知しやすくする目的

- ・高齢者⇒「幸齢」
- ・「皆が元気になる協議会」
- ・「イキイキふれあい志木」
- ・生活支援体制整備⇒ライフ支援（サポート）、生活ヘルプ
- ・ライフケア体制
- ・元気に百歳！！
- ・地域みんなでお互いさま
- ・助け隊、助けられ隊事業
- ・地域みんなでお互いさま
- ・たすけあうひまわりの会、たんぼぼの会
(漢字ばかりだと構えてしまうのでひらがなに)
- ・元気な街づくりの会、元気な街づくりを考える会
- ・笑顔になる街づくり
- ・楽しく暮らす志木
- ・ひだまり（短く、カタカナ・漢字は避ける、昭和の香りの懐かしさ）
- ・ひっばれ、あっぱれプロジェクト（つながりあうような）

※今後第1層コア会にて選定協議し、周知活動に反映させる予定



【地域に広めたい良い活動とその方法】

※第1層でその活動取材し、市民向けフォーラムで周知、
良い方法は第2層と情報共有し、活動のヒントとする目的

- ・老人クラブ：輪投げ・ダーツ・いきがづくり

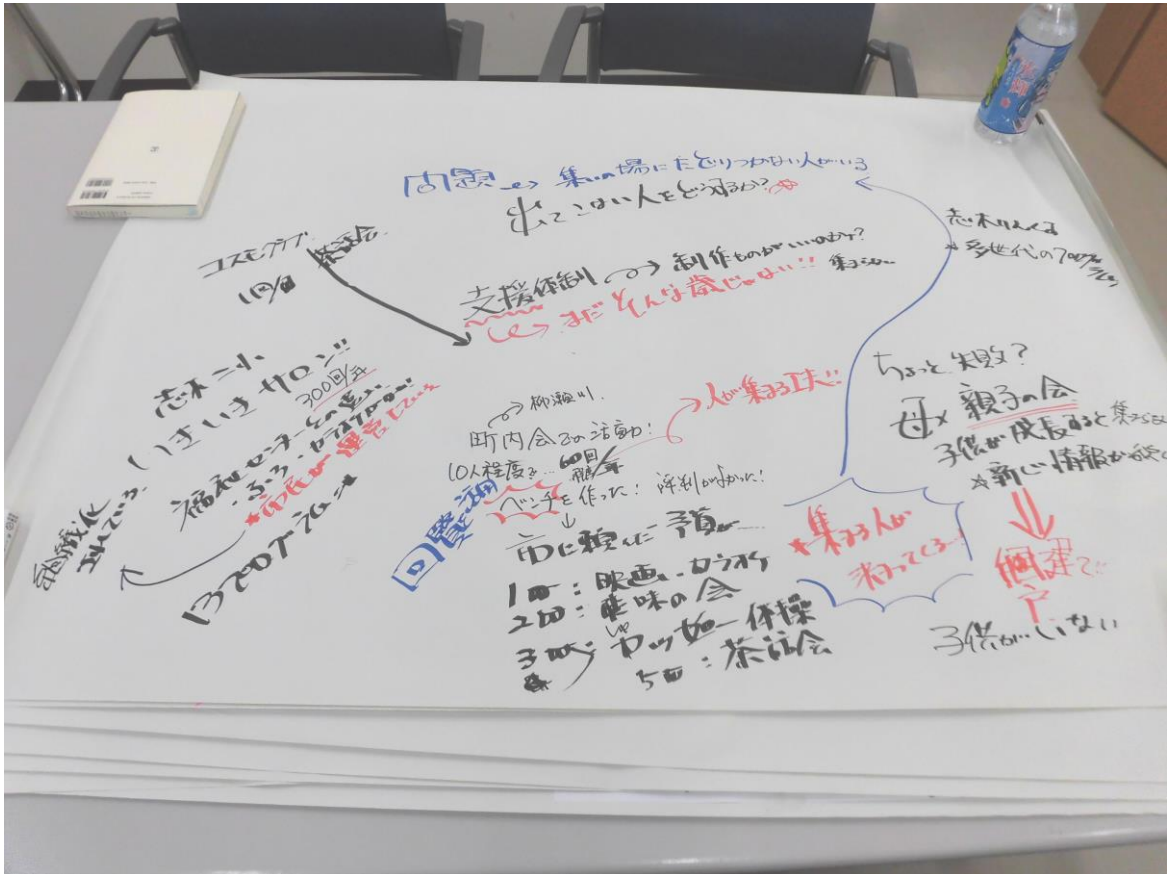
- ・男の広場：カラオケ・ボーリング・パークゴルフ
- ・エコ 2000：クリーン作戦で街の清掃・雪かき
- ・子どもの見守り、老人の見守り、介護者サロン
集会所、丸井前の広場の活用
- ・志木二小いきいきサロン：13プログラム、年間300回開催
福祉センターと違い、市民が運営し、組織化されている。
- ・柳瀬川町内会：週ごとに映画・カラオケ・趣味・体操・茶話など、プログラム
を変える。人が集まる工夫としてベンチを作り好評
集まる人が決まってくるのが課題。集いの場にたどり着かない人、出てこ
ない人をどうするか。
- ・コスモクラブ：マンションで支援体制を組んでいる。
- ・志木りんくす：多世代プログラム
親子の会は子が成長すると集まらなくなるのが課題。新しい情報を。
- ・福住町内会：7月最後の土曜に納涼の夕べを開催（児童公園にて）
- ・大塚まつり：11月中旬に収穫祭を開催。カラオケや踊りもある。
- ・中野寿会：みんなで食べよう会を開催。手芸教室もある。
- ・男性料理教室：男性のための料理教室（遊学館、健康増進センター）
- ・親子料理教室：小学生と親のための料理教室
- ・朝一体操クラブ：数人で公園で行ったのが始まり。人数が増え、杖を使わな
いくらい元気になった人もいる。来ない人の安否確認にもなっている。
- ・大原七福会：集いの場に来られない人に読んでもらっている。
会合に来られない人のことを載せることで、行けない人も老人会に参加して
いる意識を持てる。
- ・たんぽぽの会：30年くらい続いている。ボランティアで道路掃除を行って
いる。地域の行事（お祭りなど）の手伝い、会員への情報提供（予防接種、調理
の方法など）
- ・羽根倉町内会：スポーツパークゴルフ、婦人会、イベント
- ・寿会：茶話会、作品展に作品展示、芋煮会（参加した子どもにも手伝って
もらう）
- ・仲町：餅つき、お楽しみ会、ゴルフコンペ、敷島祭り、三世代卓球
- ・ばあばとじいじのとしよりぶくろ：町内会が補助・相談、茶話会、特技を活
かした会、カラオケ
- ・宗岡団地：餅つき、納涼会
- ・自主防災会：防災・防犯、高齢者対策。引きこもり者いないように

- ・老後の調理、食事作り：自分のためから始めたが高齢化。地域・クラブ員。
- ・街区によって多様な取り組みある。街区をまたいでの参加 OK。
サークル、サロン、教室、百歳体操、ふれあい健康交流会
(参加者は女性が多い。ママ友から発展した、継続・つながりが女性はある。
男性は？マンション独特の「個」も課題)
(趣味活動は夫婦別々の方が趣味は広がる。夫婦共通の趣味が少ない方が良いと
いう意見も)
- ・東の森一番街：折々の役員さんからの口コミで広まり。(地域活動に熱帯びた
人)
- ・中道町内会：回覧板、町内会単位の掲示板。地域商店との連携
- ・宗岡五区町内会：近隣高齢者施設 (への訪問?)
- ・宗四小しきっ子タイム：地域 DE 子ども見守り隊
- ・しっキーザルーム：志木三小。
- ・コープ：相談会
- ・PTA：子どもの中に地域の人が入る。出向く。
- ・ラジオ体操：誰でも参加 OK (幸町)
- ・百歳体操等：きっかけとして。普段の生活に取り入れる。
一体感を持つための工夫、シンボルなど
- ・ケアラズサロン輝：お互い様→いつか誰かの役に立ちたい。
何か始めるとき、やりたい人が2~3人でも集まってみる。



老人クラブ 輪投げ ターツ ~~生~~ ^か ~~生~~ いさがい
 男の広場 カラオケ ボーリング・パークゴルフ
 クリーニング業 (11 2,000・街の清掃・雪かき
 蒸し、せせらぎの小径
 子供の見守り、老人の見守り、介護サロン

介護所
 格別者不足
 以前の広場活用
 エコカー
 712



・福住町内会
7月最後の土曜日
納涼の夕べ(集い)
貝塚公園

・大塚まつり
11月中旬、4又が祭
カラオケ踊り

・中野寿会
みんなで食べよう会
五月ごはん(300円)
手芸教室

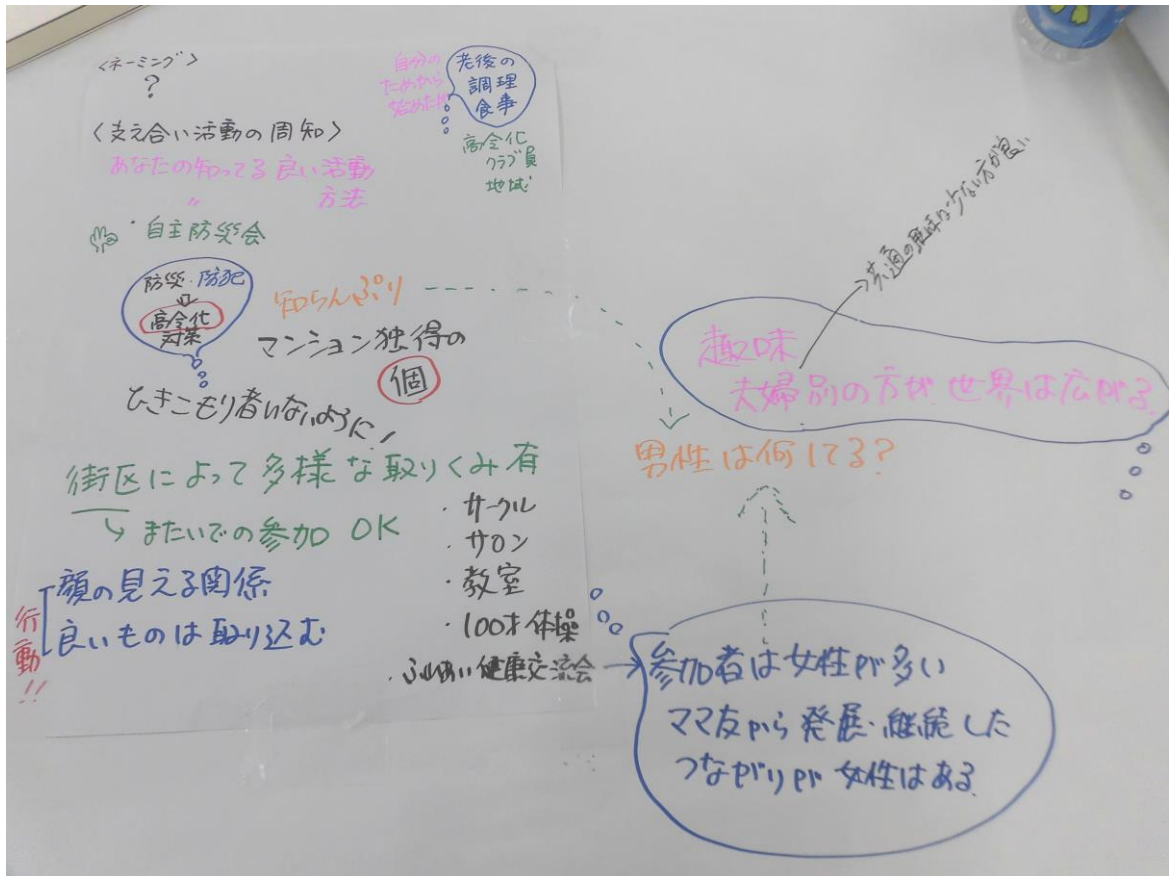
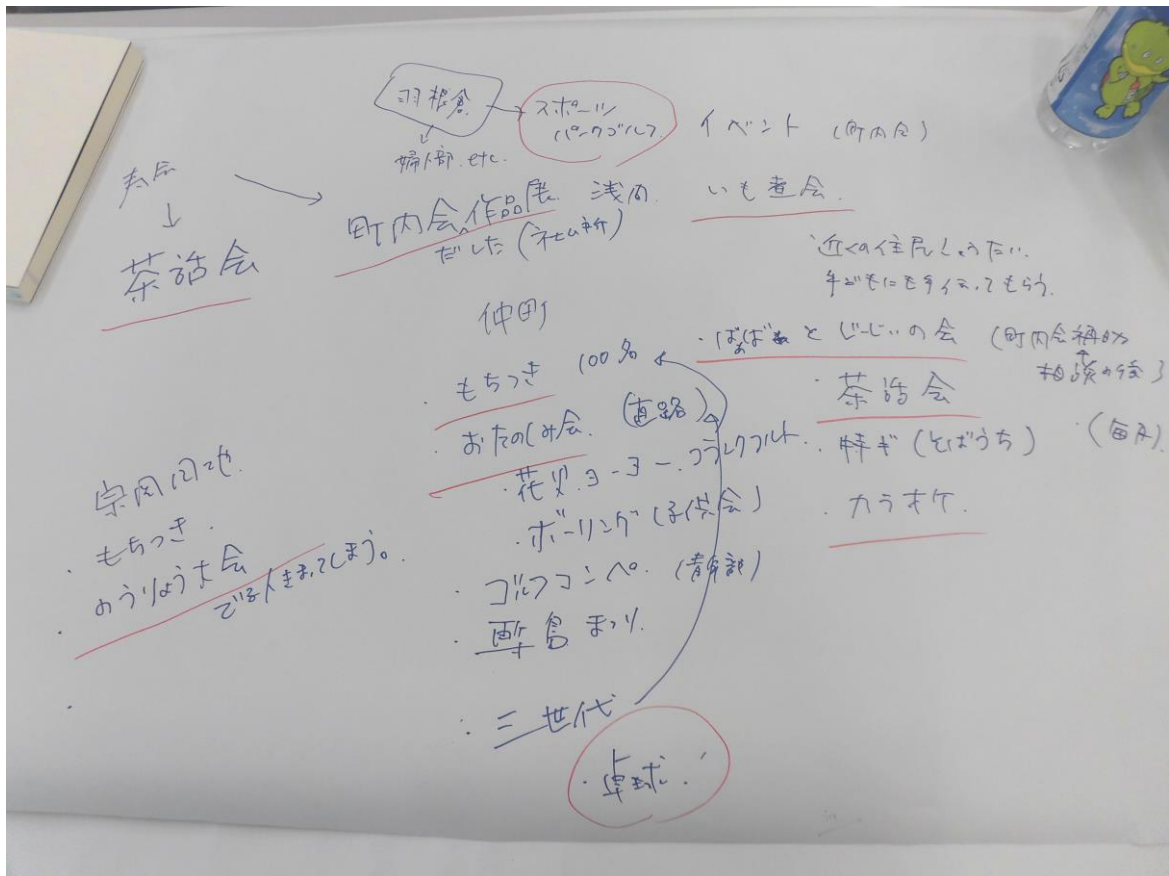
・男性料理教室
増進センター いしはら館

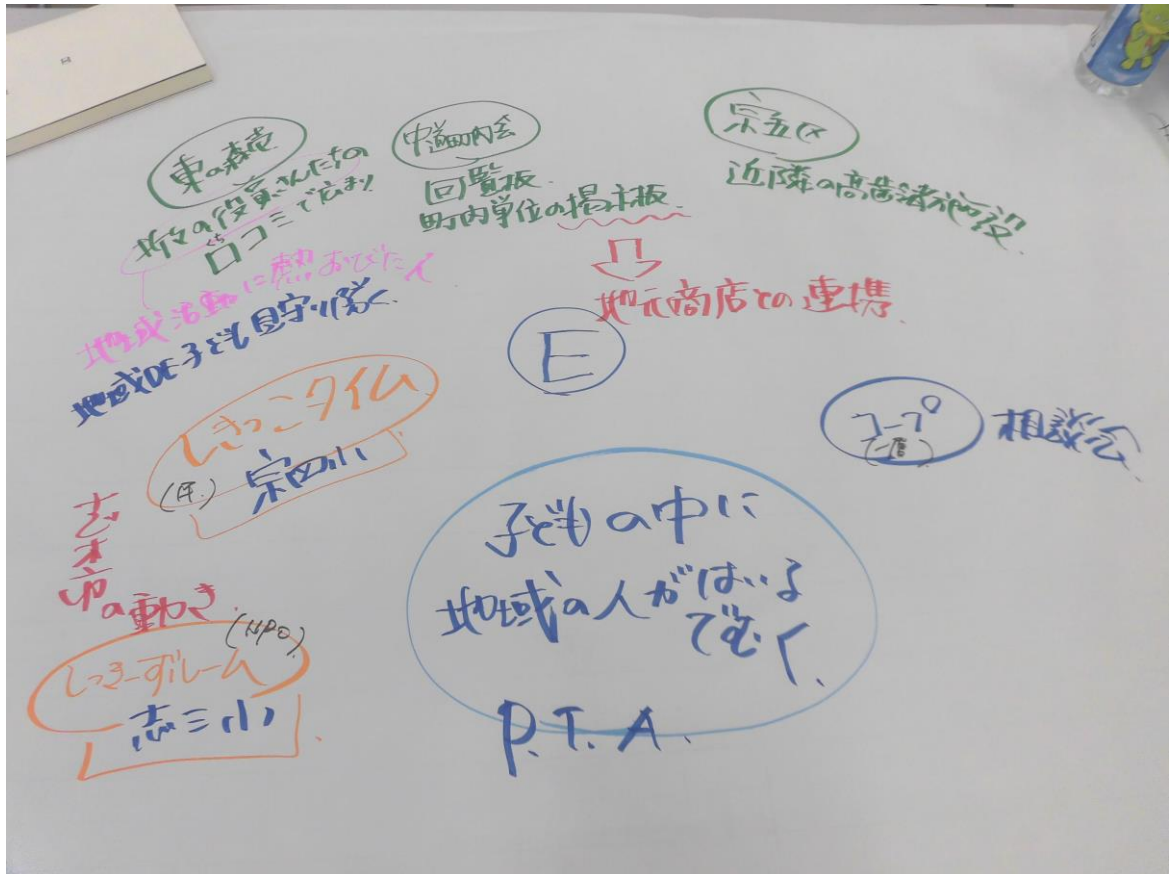
親子料理教室
(小学生と親)

○朝のラッオ体操(6:30~) → 数人で公園でやったのが始まり。人数が増え
雨の日以外は毎日。
(朝-体操クラブ) 杖を使わないから、元気に歩いた人もい
来ない人の安否確認にもなる。

○ミニ会報作成 → 老人会に来れない人へ読んでもらう。
(大原七福会) 2月1回 会報には、参加できない人の事をもせる。
行けない人も老人会に参加して、意識をもてる。

○たしはら会 → 30年位もいるボランティアで道路掃除。
地域の行事(お祭りなど)の手伝い。
情報提供(予防接種など)
(調理方法...)





① 高齢者 → 幸福
- 管パス入ルル子 福祉会

おすすめ!! 住民活動
- ラジオ体操 (幸町)
誰でも参加OK
- 百歳体操等 ココアとして
普段の生活に取り入れる

「お互い様」

いつも誰かの役に
立っている

4アアズサロン輝
月1回 市民会館
- 何時始める時
- やりかたは2、3人でも
- 集まってる。

お花見会
田村山供養堂
場所 志三山市民会館
参加費 1,000円

一体感を
つための工夫
シンボルなど

生活支援体制整備連絡会 第5回 参加者名簿

No.	団体名	区分
1	町内会連合会	第1層地縁組織
2	老人クラブ連合会	第1層地縁組織
3	民生委員・児童委員協議会	第1層地域団体・行政関係
4	食生活改善推進員協議会	第1層ボランティア
5	料理ボランティアおんどりクラブ	第1層ボランティア
6	話し相手ボランティア語楽の会	第1層ボランティア
7	いきいきサロン／運営委員会	第1層サロンスタッフ
8	いろは元気サロン本町／運営委員会	第1層サロンスタッフ
9	いろは百歳体操ボランティア	第1層ボランティア
10	生活協同組合コープみらい	第1層生活関連産業
11	企業組合たすけあい輪っはっは	第1層生活関連産業
12	カジオス	第1層民間企業
13	たんぼぼサービス	第1層社福法人
14	東上まちづくりフォーラム	第1層NPO法人
15	志木りんくす	第1層放課後子ども教室
16	社会福祉法人ルストホフ志木	本町社福法人
17	ケアラーズ輝	本町サロンスタッフ
18	NPO法人クラブしっきーず	柏町NPO法人
19	グリーンパーク百歳体操	宗岡北ボランティア
20	サロンくすのき	宗岡北サロンスタッフ
21	社会福祉法人志木瑞穂の森	宗岡南社福法人
22	カーサラヴィーダ志木	宗岡南社福法人
23	宗岡小おやじの会	宗岡南学校関係
24	カッピー体操	宗岡南ボランティア
25	ひまわり体操クラブ	宗岡南サロンスタッフ
26	市場町内会	本町町内会
27	仲町町内会	本町町内会
28	東町町内会	本町町内会
29	西町町内会	本町町内会
30	中道町内会	柏町町内会
31	館町内会	柏町町内会
32	大塚町内会	館・幸町町内会
33	東の森弐番街町内会	館・幸町町内会
34	南の森弐番街(館地区町内会連合会)	館・幸町町内会
35	中央の森弐番街町内会	館・幸町町内会
36	中央の森参番街町内会	館・幸町町内会
37	グリーンパーク志木町内会	宗岡北町内会
38	上木町内会	宗岡北町内会
39	宗岡五区町内会	宗岡南町内会
40	仲町高砂会	本町老人クラブ
41	大原七副会	本町老人クラブ
42	双葉町みどり会	本町老人クラブ
43	コスモスクラブ	館・幸町老人クラブ
44	羽根倉寿会	宗岡北老人クラブ
45	宗岡五区寿会	宗岡南老人クラブ
46	福住町会	館・幸町町内会
47	柏寿会	柏町老人クラブ
48	志木市在宅医療介護連携代表者会議	各団体
49	社会福祉協議会	社福法人
50	ブロン(生活支援コーディネーター)	高齢者あんしん相談センター
51	柏の杜(生活支援コーディネーター代理)	高齢者あんしん相談センター
52	館・幸町(生活支援コーディネーター)	高齢者あんしん相談センター
53	せせらぎ(生活支援コーディネーター)	高齢者あんしん相談センター
54	あきがせ(生活支援コーディネーター)	高齢者あんしん相談センター
55	志木市	長寿応援課
56	志木市	財政課
57	志木市	健康政策課
58	志木市	健康増進センター
59	志木市	生涯学習課